

時間割コード	授業科目名	代表教員	コメント
0058	総合英語Ⅱ〔水1〕	内田 翔大	皆様、授業の評価とコメントをありがとうございました。このクラスについては、後期になり、内容が難しくなっても、皆さんしっかりついてきてくれて、実力も伸びているのが非常に感じられ、教える側としてもとても嬉しく思っていました。頂いた意見を参考に今後もより良い授業づくりができるよう努力します。
0061	総合英語Ⅱ〔水2〕	内田 翔大	皆様、授業の評価とコメントをありがとうございました。このクラスについては、基本的に多くの生徒さんが意欲的に受講でき満足いく授業が提供できたという評価を頂け嬉しく思う一方、中には意欲的に受講できず理解も追いつかなかったという人がいたようにも感じられました。後期はそれらの方により積極的にコミュニケーションを図るよう努め、その結果か多少アンケートの数値も向上したように見受けられました。今後も頂いた意見を参考に、より様々な生徒さんに対応できるような授業づくりができるよう努力します。
0063	総合英語Ⅱ〔木2〕	内田 翔大	皆様、授業の評価とコメントをありがとうございました。このクラスについては、人数がそれなりに英語にしては多いクラスだったにもかかわらずあまり個人間の差なく満足のいくレベルの授業が出来たかなという結果で、とても嬉しく感じています。多くの生徒さんにとって、この授業が最後の英語の授業になったかもしれませんが、英語に対する意識がこの授業を通して少しでも良くなっていたら幸いです。
0082	国際関係論	荒 義尚・伊藤 光子	介護や看護の分野でも「国際化」が進み、この問題は、日本ばかりでなく、今後の国際社会全体にとって非常に重要な課題であるので、国際問題に対する関心を引き続き持ち続けていただきたい。
0087	スポーツ理論と実習Ⅱ〔理〕	野田・上岡	メタボ、ロコモ等の対策には運動習慣が大切です。学生の内からしっかりと運動習慣を身に着けましょう。
0089	スポーツ理論と実習Ⅱ〔看〕	越田 専太郎	楽しく安全に体を動かす機会を与えることができるように授業を展開していきます
2013	生理学Ⅱ〔理〕	増田 敦子	授業には教科書を必ず持参しましょう。復習の際には教科書をじっくり読んでください。わからないことはどんどん質問してください。オフィスアワー以外でも、在室であれば、歓迎します。小テストの準備は早めにやりましょう。日頃の小さな復習という、毎日の小さな積み重ねが大切です。
2014	生理学Ⅱ〔整〕	増田 敦子	授業には教科書を必ず持参しましょう。復習の際には教科書をじっくり読んでください。わからないことはどんどん質問してください。オフィスアワー以外でも、在室であれば、歓迎します。小テストの準備は早めにやりましょう。日頃の小さな復習という、毎日の小さな積み重ねが大切です。

2017	運動学〔整〕	野田 哲由	1年次の「解剖学」特に運動器(骨、筋肉)を中心に復習を必ずしてください。解剖学の知識が不足していると授業が理解できません。
2031	病態生理学〔理〕	増田 敦子	疑問が出ることはいいことです。質問内容に関わらず質問すること自体は素晴らしいことです。恥ずかしがらず思い切って質問してください。
2032	病態生理学〔整〕	増田 敦子	授業で聞いて理解できても、時間が経つと忘れてしまいます。国家試験に向け、授業でやった内容を理解し覚えるために復習はととも大切です。授業が終わったら、次の授業までには最低1回は復習をしましょう。知識を一步一步積み重ねることは大切です。
2048	対象別スポーツ指導論	上岡 尚代	あらゆる対象者に対するスポーツ指導の様子や違い、指導上の注意点などを動画や画像を通して紹介しました。興味を深めてもらえると良いと思います。
2053	救急法〔理〕	恵 秀彦	当該授業では、社会生活において誰もが必要とされる緊急時の救急初期対応-「一次救命処置」「ファーストエイド」等の習得を目標としている。バイスタンダー(傷病者の傍に居合わせた人)によるこれらのファーストエイドスキルは、医療職の有無にかかわらず標準化された内容となっている。また、知識として「知る」だけでなく、これらスキルを習得し、有事に自信を持って対応できる授業を目指している。その他、将来、社会人としても必要な発表能力などの習得を考慮した討議の機会、積極性の育成などを踏まえた授業の進め方を心がけている。
2054	救急法〔整〕	恵 秀彦	当該授業では、社会生活において誰もが必要とされる緊急時の救急初期対応-「一次救命処置」「ファーストエイド」等の習得を目標としている。バイスタンダー(傷病者の傍に居合わせた人)によるこれらのファーストエイドスキルは、医療職の有無にかかわらず標準化された内容となっている。また、知識として「知る」だけでなく、これらスキルを習得し、有事に自信を持って対応できる授業を目指している。その他、将来、社会人としても必要な発表能力などの習得を考慮した討議の機会、積極性の育成などを踏まえた授業の進め方を心がけている。
2057	医療経営学	石丸 圭荘	医療経営に必要な実践的なシミュレーション学習を実施します。地域医療に貢献できる医療経営には何が必要か？学習しましょう。
2063	人体の構造・機能論Ⅱ(呼吸・循環器系、内分泌系)	早川 亨	講義に関する質問・意見等は講義の前後に多少時間の余裕がありますので、その時間を活用するようにしてください。この時間以外に質問・意見がありましたら、学生支援課を通して連絡するようにしてください。
2066	生理学総論Ⅱ	増田 敦子	授業には教科書を必ず持参しましょう。復習の際には教科書をじっくり読んでください。わからないことはどんどん質問してください。オフィスアワー以外でも、在室であれば、歓迎します。小テストの準備は早めにやりましょう。日頃の小さな復習という、毎日の小さな積み重ねが大切です。
2098	ストレスフリー療法論	石丸 圭荘	血液循環に関する血管や循環機能に関する解剖・生理学的知識を予習して授業に参加してください。

2101	芸術療法概論	橋本 和幸	<ul style="list-style-type: none"><li>・教科書を指定したので、予習・復習に役立ててほしい。</li><li>・振り返り用紙の質問にはできるだけ答えていきたい。</li></ul>
3001	運動学 I	中村 浩	運動学 I では、副教材である「運動学 I テキスト」により毎回の授業で理解しなければならない個別学習目標を設定しました。先ずこれらの内容をよく理解することから学習してください。骨筋系、神経系、呼吸循環系について十分に復習してください。
3003	運動学実習	加藤 宗規	レポートを全員提出できて良かったと思います。しかし、理学療法における臨床推論にはまだまだ考察力や文章力が不足しています。筋などの基礎知識が不足している学生も目立ち、継続的な学習が必要だと感じます。測ることに興味を持ってきて、卒後は理学療法の発展のために努力してくれることを願っています。
3014	基礎運動療法学実習	武内 朗	この科目は将来にわたって理学療法士として基礎となる技術を講義しています。理解を深めるため、解剖学や運動学をしっかり学修してください。
3015	応用運動療法学	盆子原 秀三	臨床実習でのデイリーノートがすらすら書けることを目標にしています。なるべく色々な角度から、現象を解釈できるように工夫をしたいと考えています。基礎を何回も繰り返すことで応用が見えてきます。

3024	神経系障害理学療法学実習	武内 朗	中枢神経疾患に罹患する患者は多く、卒業後も学修していく必要があります。生理学や解剖学、運動学を基に講義に臨むようにしてください。
3035	理学療法カウンセリング	加藤 宗規	学内の授業ではどのように患者を評価して、理学療法として何をしてもらうかに主眼を置きますが、実際の臨床ではいかに続けてやってもらうか、いかにその動作手順を学習してもらうかが理学療法効果を挙げるには必要不可欠な技術となります。 この授業でそれを理解してくれて、卒業後に少しでも意識して理学療法に従事してくれたなら幸いです。
3036	理学療法治療学演習	盆子原 秀三	理学療法士の基本的な治療手技において学生が模倣する。実践に則した授業を構成することで即戦力を養えるよう努めていきたい。
3045	医学論文(英文)	中村 浩	医学論文(英文)では、「単なる医学論文が読める、理解できる」ということだけでなく、広く開かれた「世界のリハビリテーション」に興味を持ち、異文化におけるリハビリテーションを理解し、日本文化との共有をもとに理学療法を実践できる理学療法士を目指していきたいと考えます。まずは英語アレルギーを軽減することから始めましょう。
4008	スポーツトレーニング各論	越田 専太郎	トレーニングに対する興味をもってもらえるような講義を行います
4026	整復総合演習Ⅰ	野田 哲由	重点箇所をしっかりと理解して、復習をしっかりとしましょう
4027	整復総合演習Ⅱ	野田 哲由	重点箇所をしっかりと理解して、復習をしっかりとしましょう
4028	整復総合演習Ⅲ	野田 哲由	重点箇所をしっかりと理解して、復習をしっかりとしましょう
4041	整復総合理論Ⅱ	野田 哲由	重点箇所の復習を反復してしっかりとやりましょう！
4043	検査・測定と評価演習Ⅱ	上岡 尚代	ひとつひとつの検査測定を正確に行い、その情報を統合解釈して問題点を抽出していき、どのように解決していけるかの思考過程について学んでもらえたでしょうか？臨床に役立ててほしいと思います。

4048	上肢脱臼実技	山本 清	講義では健常者を対象とし徒手整復技術を教授しております。 学生の皆さんは現場での負傷者を実際にみたいと思っていることでしょう。 救護活動現場では柔道整復師が骨折・脱臼の多くを処置しております。 今後、承諾を得て臨床現場を動画で撮影し、徒手整復を披露して行きたいと考えております。
4051	スポーツコンディショニング論Ⅱ	越田 専太郎	今後もコンディショニング・トレーニングについての理解、技術向上につながる講義/実習を行います
4053	アスレティックリハビリテーションⅡ	上岡 尚代	選手の現状での問題点の抽出, 追加情報の必要性について思考し, その問題点から方針決定プログラム作成までの思考過程について, ぜひ繰り返してトレーニングしてください。
5049	看護政策論	屋宜 譜美子	看護政策とは何か、立案過程を知り、ベッドサイドケアに関わる政策をわかりやすくする授業運営を心がけました。授業中の意見交換、ゲストとの交流などさらに増やしていきたいと考えています。
6013	スポーツ社会学	藤原 昌太	本授業では、自身の意見や考えを発言、記述することを重視して授業展開しているため、積極的な授業参加を期待したい。
6021	教育心理学	橋本 和幸	・教科書を指定したので、予習復習に役立ててほしい。 ・振り返り用紙の質問にはできるだけ答えていきたい。

6028	保健科教育法 I	藤原 昌太	本授業では、自身の意見や考えを発言、記述することを重視して授業展開しているため、積極的な授業参加を期待したい。2年後、自分自身が教育実習にて実際授業を行うということを念頭に置き受講してほしい。
6029	体育科教育法 I	藤原 昌太	本授業では、自身の意見や考えを発言、記述することを重視して授業展開しているため、積極的な授業参加を期待したい。2年後、自分自身が教育実習にて実際授業を行うということを念頭に置き受講してほしい。
6038	学校教育カウンセリング	橋本 和幸	<ul style="list-style-type: none"><li>・教科書を指定したので、予習・復習に役立ててほしい。</li><li>・振り返り用紙の質問にはできるだけ答えていきたい。</li></ul>